

◆令和4年度 デジタル田園国家構想交付金 実施事業一覧

(旧地方創生推進交付金)

(単位:円)

No.	事業主体名称	事業名及び内容	交付決定額	実績額
1	泉南市 (人権推進課・長寿社会推進課・家庭支援課・生活福祉課・文化振興課(図書館)・プロモーション戦略課)	【事業名】 子どもやおとなが夢や希望を語り心身ともに豊かに育つ地域共生のまちづくり推進事業 【内容】 ・地域に小さな交流・相談拠点の整備を行い、子どもから大人まで悩み事や抱える課題を気軽に相談ができる体制を整える。	8,931,000	7,259,727
2	泉南市 (生涯学習課)	【事業名】 国際的スポーツエリア「SENNANCAMP」創造事業 【内容】 WMG2021関西のレガシーや既存の施設群を有効活用し、子どもから高齢者まで生涯にわたリスポーツが楽しめ、国内外の学校やクラブによる合宿が可能なエリア「SENNAN CAMP(せんなんキャンプ)」としてのブランディングを産官学の連携により構築する。	14,350,000	13,659,700
3	KIX泉州ツーリズムビューロー (プロモーション戦略課)	【事業名】 泉州観光DMO推進事業 【内容】 認知度向上、セカンド・デスティネーション、体験型観光の3つのコンセプトのもと事業を展開することにより、観光客数および地域内消費額の増加による地域経済の活性化を図る。	1,097,000	1,097,000
4	泉南市 (政策推進課・プロモーション戦略課・生涯学習課) NPO法人地域活性化センター	【事業名】 観光誘客連携による地域活性化事業 【内容】 18市町村が参画した広域連携により不特定来訪旅行者のデータ収集規模を拡大し一元管理することにより、旅行見込客たる大都市圏の特定個人に対して、IoTの活用により個人に対して直接広報・PRができる環境を整備する。	16,332,000	16,156,585
5	泉南市 (政策推進課・プロモーション戦略課) NPO法人地域活性化センター	【事業名】 広域市町村連携によるデジタルシティプロモーション事業 【内容】 18市町村が参画した広域連携により共同活用できるプラットフォーム・SNS・共同制作物等の整備や各市町村連携シティプロモーションの実施、都市圏からの共同誘客ネットワークの構築、リモートワークシヨップ等の開催を行う。	31,463,000	31,454,365
6	泉南市 (政策推進課・プロモーション戦略課) NPO法人地域活性化センター	【事業名】 広域市町村連携による関係人口拡大に向けたバーチャルコンパクトシティ事業 【内容】 14市町村が参画した広域連携によりデジタルコンテンツを創造し、WEBによる仮想シティ(webワンストップ窓口)を構築し、仮想シティ登録者(仮想市民)に対して各市町村の情報提供を行うことにより、地方への人の流れを生み出す。	17,375,000	16,962,250
計			89,548,000	86,589,627

令和4年度 デジタル田園国家構想交付金事業報告

◆事業No:1

担当部局	事業名
行政経営部・福祉保険部・健康子ども部・市民生活環境部・教育部 人権推進課・長寿社会推進課・家庭支援課・生活福祉課・文化振興課(図書館)・プロモーション戦略課	子どもやおとなが夢や希望を語り心身ともに豊かに育つ地域共生のまちづくり推進事業
交付金決定額 (単位:円)	実績額 (単位:円)
8,931,000	7,259,727
事業概要	
本市では「地域支え合い推進条例」を制定し、その中で「市、市民、区・自治会等、関係機関、事業者」それぞれの役割により「支え合う」ことを規定している。少子高齢化により地域の人口減少が急速に進み地域でのつながりが一層希薄になる中、地域住民等の活発な交流やつながりを再生し、また子どもから大人まで悩み事や抱える様々な課題等を気軽に相談でき、解決策をともに考えることができる地域住民による地域住民のための交流・相談窓口拠点を既存の建物等を活用して地域に整備し、そこで新たに養成した地域住民サポーターによる第一次的な相談対応を行い、必要に応じて専門の行政所管部署や専門機関へつなぐ体制を整える。また、地域に整備された交流・相談拠点到子どもから高齢者まで好きな時に安心して歩いて出向くことができる環境整備を併せて行う。	
事業成果	
【ゆうてみいサポーターでつながる子どもの権利が大切にされる地域共生社会実現事業】人権推進課 事業費実績額999,110円 ※交付金1/2 499,555円 ・ゆうてみいサポーター養成講座またサポーターによる企画会議を実施し、11月に市民対象に子どもの権利に関する講座を、3月には子どもの居場所を考える映画会を開催した。事業連携として、子ども食堂を実施している団体にも研修を実施した。 【ソフト事業999,110円 (1)講師謝礼等 590,000円 (2)啓発グッズ・事務用品等購入 70,990円 (4)印刷製本費(ガイドライン・ハンドブック作成) 115,060円 (5)郵便料 3,000円 (6)サポーター・スタッフ・全体研修会場借上 220,060円 【SOS～相談体制の構築・強化及び小さな拠点機能等整備事業】家庭支援課・長寿社会推進課・文化振興課 事業実績額8,600,845円 ※交付金1/2 4,300,422円 ・民間事業者、地域住民等との協働により地域に子どもから大人まで気軽に相談できる体制づくりと、気軽に集まることができる居場所の整備を行う。 (1)子どもの居場所づくりへの支援【家庭支援課】 ・地域の子どもたちを対象に食事などの提供をとおして、子どもたちを見守り、子どもたちが気軽に安心して不安や悩みなどを相談できる拠点となる「子ども食堂」を実施する4団体に、その設備及び運営にかかる費用の一部を泉南市子どもの居場所づくり事業補助金として補助を行った。 【ソフト事業】800,000円 ・補助金(事業運営に要する費用:食材費・消耗品・日用品等)	

事業成果

(2)図書館居場所・相談コーナー設置【文化振興課】

・青少年の悩みに耳を傾けるきらめきサポーターを養成研修を実施した。青少年が一人でも、仲間と一緒に、用事がある時もない時も立ち寄れる場所として開設した「お悩み解決!ティーン'sコーナー」において、きらめきサポーターによる相談業務を行った。また、青少年が抱える課題解決のための資料として、関連図書や視聴覚資料を購入し配架を行った。

【ソフト事業】589,780円

- ・講師謝礼・有償ボランティア謝礼 141,000円
- ・事務消耗品 94,827円
- ・ボランティア保険 4,000円
- ・図書・視聴覚資料等の購入 349,953円

(3)多世代対応型総合相談センター整備【長寿社会推進課】

・地域において、地域住民等による「福まちサポートリーダー」を養成し、コミュニティソーシャルワーカー(CSW)等の協力により、多世代に対応し得る「(仮称)総合相談センター」を開設する。令和4年度はルナりんくうをモデル地区として選定し、福まちサポートリーダー養成講座を実施した。

【ソフト事業】7,211,065円

- ・研修等講師謝礼 464,000円
- ・事務用品等 347,065円
- ・センター運営等委託(1,600,000円×4事業者) 6,400,000円

【農業漁業体験の実施】産業観光課

事業費実績額3,000,000円 ※交付金1/2 1,500,000円

・農業漁業体験を多世代交流の絶好の機会及び一つの多世代が集まる居場所にとらえ、地域の交流活性化を促進する。農業漁業体験メニューの開発、普及・PRの実施、体験者受け入れの体制構築を行う。

【ソフト事業】3,000,000円

- ・補助金(体験事業等実施に係る支援)

【防犯カメラ設置促進事業】生活福祉課

事業費実績額1,919,500円 ※交付金1/2 959,750円

防犯環境の整備を行うことで、子どもから高齢者まで地域の相談拠点・地域の居場所への移動の安全を確保するとともに、地域の安全形成を促進する。

【ハード事業】1,919,500円

- ・防犯カメラシステム購入費用(5台分)

令和4年度 デジタル田園国家構想交付金事業報告

◆事業No:2

担当部局	事業名
教育部・行政経営部 生涯学習課・政策推進課	国際的スポーツエリア「SENNANCAMP」創造事業
交付金決定額（単位:円）	実績額（単位:円）
14,350,000	13,659,700
事業概要	
WMG2021関西のレガシーや既存の施設群を有効活用し、子どもから高齢者まで生涯にわたりスポーツが楽しめ、国内外の学校やクラブによる合宿が可能なエリア「SENNAN CAMP(せんなんキャンプ)」としてのブランディングを産官学の連携により構築する。 これにより、地域の誇りの高揚、持続的な雇用の確保、健康寿命の延伸を図り、誰もが健康でいきいきと活躍でき国内外から訪れたいくなるまち「せんなん」を創造する。 【SENNAN CAMPのブランディング】 学生などを対象としたスポーツ合宿のみならず、野外キャンプ、オートキャンプ、グラマラスキャンプなど様々なキャンプが可能な一大拠点としての「泉南」を大学連携でブランディングする。 【スポーツコミッションの設立及びポータルサイトの構築】 官民施設の活用利便性向上のため、官民連携によるスポーツコミッションを設立、ポータルサイトの構築を始めとした一元的な予約管理やスポーツ合宿の誘致・斡旋を行う。 【泉南オープンウォータスイミング大会開催】 WMG2021関西を翌年に控え、市民レベルでの国際大会を実施する。 【WMG2021関西 連携誘客イベントの開催】 WMG2021関西開催に絡め、より多くのインバウンドを呼び込むため誘客イベントを実施する。 【マイナースポーツの支援】 既存施設等を活用し、マイナースポーツの普及を図る取組に対し、支援を行う。 【トップアスリート雇用支援】 世界大会での活躍など顕著な成績を残した元アスリートを雇用し、市民にハイレベルな技術指導を行う事業者に対し支援を行う。 【トップアスリート派遣】 スポーツ国際交流員(SEA)や現役スポーツ大学生を地域のスポーツ団体に派遣し、市民スポーツのレベル向上・体力向上及び国際感覚の醸成を行い、技術のみならずコミュニケーション能力においても、国際的に通用する人材を育成する。 【夢の教室開催】 市内各小中学校へトップアスリート等を派遣し、夢を持つことの大切さやチーム連携の大切さを伝え、未来ある子どもたちに、夢(目標)を持つことの大切さを感じてもらい、国際的に通用する人材を育成する。 【市民いきいき健康教室】 市民の健康促進を行うため、SENNANCAMPを活用し、全市民を対象とした健康教室等を開催する団体や事業者に対し、一定の補助を行う。	

事業の成果

事業実績額 27,319,400円 ※交付金1/2 13,659,700円

【ソフト事業】

1.WMG先行事業開催及び大会開催及び誘客連携業務【生涯学習課】【ソフト事業】

・負担金 5,000,000円

2027年のWMGの先行イベントとしてオープンウォータースイミング大会を開催し、泉南市の魅力をPRする。

2.スポーツコミッション支援業務【生涯学習課】【ソフト事業】

補助金 13,000,000円

・スポーツ振興を図るとともに観光資源を活用し、地域の活性化に寄与することを目的として設立したスポーツコミッション協会において、スポーツイベントを企画し、フィットネスデーやリレーマラソン等を実施した。

3.ポータルサイト運用業務【生涯学習課】【ソフト事業】

補助金 1,200,000円

・泉南市スポーツコミッション協会においてスポーツや健康に関する様々な情報を一元的に提供できるポータルサイトの運用の支援を行った。

4.「SENNAN CAMP」ブランディング業務【生涯学習課】【ソフト事業・ハード事業】

業務委託料 1,000,000円【ソフト事業】

・国立大学法人和歌山大学との共同によりブランディングマニュアルの作成及び市内各所に設置するサインのデザインの設計を行った。

業務委託料 1,870,000円【ハード事業】

・サインの作成を行った(卓上設置サイン1個、床面設置サイン12個)

5.トップアスリート派遣業務【生涯学習課】【ソフト事業】

トップアスリート派遣のための業務委託料 1,200,000円

・12月にSORA RINKUにおいてプロサッカー選手との交流試合を開催、1月にサンエス温水プールにてアスリートスイムクリニックを開催した。

6.マイナースポーツ支援業務【生涯学習課】【ソフト事業】

業務委託料1,000,000円

・マイナースポーツ普及イベントとして11月に三幸アリーナでポッチャ・シットティングバレーを開催し、2月に同じく三幸アリーナでベースボールファイブを開催した。

7.市民いきいき健康教室開催業務【政策推進課】

市民いきいき健康教室開催のための業務委託料 2,000,000円

コロナ発祥のエアロビクス「ズンバ」を体験し、健康づくりを目指すいきいき健康教室を4回開催した(5月・6月・10月・11月)。

8.夢の教室開催業務【生涯学習課】

夢の教室開催のための業務委託料 1,049,400円

・市内各小中学校へトップアスリート等を派遣し、夢を持つことの大切さやチーム連携の大切さを伝え、未来ある子どもたちに、夢(目標)を持つことの大切さを感じてもらい、国際的に通用する人材を育成するため、夢の教室を実施。市内4中学校において夢先生である元プロスポーツ選手が、自身が夢を叶えるために努力したこと、挫折をどのように乗り越えたか、また、夢を叶えた今、仲間や先生などへの感謝の気持ちなどを持つことの大切さなどをリモートで講義を行った。

令和4年度 デジタル田園国家構想交付金事業報告

◆事業No:3

担当部局	事業名
成長戦略室 プロモーション戦略課	泉州観光DMO推進事業 (観光分野)
交付金決定額 (単位:円)	実績額 (単位:円)
1,097,000	1,097,000
事業概要	
マーケティング調査結果を踏まえ、次の3つのコンセプトのもと以下の事業を展開することにより、観光客数および地域内消費額の増加による地域経済の活性化を図る。 (認知度向上) 泉州地域には、大阪府内でありながら、海や山といった自然があり、また百舌鳥古墳群をはじめ、岸和田城やだんじり祭りといった歴史文化資産が存在している。食においても、大阪湾の魚介類や地場の農産物等の食材が豊富で、新鮮でバラエティに富んだ個性的な食文化がある。これらをより差別性のある「泉州ならではの価値」として磨き上げつつ、外向きに発信していくことで、「泉州」の認知度向上をめざす。 (セカンド・デスティネーション) 現状では、泉州地域を主な目的地とするインバウンド客数は決して多くない。そのため、関西国際空港に近接する泉州地域の強みを最大限に発揮することが重要である。インバウンド客に対し、入国直後の旅行中に持ち運べる食品等の販売とそれによる認知、旅行中の大阪市内や京都における泉州PR、物販による出国直前の使いきり需要を掘り起こしのセカンド・デスティネーションを促す3つのパターンを想定し、「泉州」の認知度向上に貢献することをめざす。 (体験型観光) 泉州地域で作られる豊富な食材・食品を観光資源として活かすため、“買う”、“食べる”、“作る”の魅力をパッケージ化する。泉州地域の食材は多様かつ豊富であるので、食材そのものを打ち出すのではなく、それを複合化した食文化として再構築しブランド化するとともに、関西国際空港に近接する立地を活かし、インバウンド客に向けたプロモーションを実施する。 また、高野山や淡路島等で自転車ツーリングを楽しむ旅行者に対して、泉州サイクルルートを活用した地域資源のプロモーションや近隣府県と連携したサイクリングイベントの実施により誘客を図る。また、ワールドマスタースゲームズ2021関西では、関西国際空港から来日する自転車愛好家の増加が見込まれるため、その好機を生かして海外のサイクルツーリストの泉州地域への立ち寄りを促進する。 さらには、泉州地域に豊富に資源が存在する歴史文化や産業へとテーマを拡大し、さらなる誘客を図る。 【事業実施主体】一般社団法人 KIX泉州ツーリズムビューロー ※堺市から岬町までの9市4町における観光振興を目的とし、これまで個別の取り組みとして活動していた泉州観光プロモーション推進協議会、KIX泉州国際マラソン実行委員会、華やいで大阪・南泉州観光キャンペーン推進協議会の3団体を統合のうえ平成30年3月に設立された。9市4町は正会員として参画し、負担金及び会費を支出している。	

事業成果

1.プロモーション事業費:358,522円

- ・旅行博や食とアクティビティ、スポーツツーリズム及びサイクル等のイベントの実施、魅力発信
- ・関西国際空港の発着エアラインと発着地都市との泉州友好都市連携
- ・泉州地域近郊での泉州PR

2.情報発信事業:608,759円

- ・大阪泉州まるわかり屋の運営
- ・「食」に特化したキラーコンテンツの推進及び情報発信、特産品販売
- ・ホームページ、フェイスブック等のSNS運用(多言語化対応)及びメディアミックスの推進
- ・台湾・韓国・中国マーケット攻略の準備及び情報発信

3.受入環境整備事業費:699,288円

- ・訪日旅行者動向分析のためのデータ収集・分析業務
- ・外国人旅行者を受け入れるため地域連携協議会の運営
- ・外国人旅行者を受け入れるための観光地域づくりセミナーの運営
- ・泉州スペシャリスト通訳案内士と泉州ガイドツアー(着地型旅行商品)の造成・販売
- ・サイクルアプリ活用、広域サイクリング活用事業
- ・多種多様なコンテンツツーリズムの発掘と推進

4.DMOの専門人材人件費:527,431円

- ・観光分野の専門人材4名

事業実績額2,194,000円 ※交付金 1/2 1,097,000円

令和4年度 デジタル田園国家構想交付金事業報告

◆事業No:4

担当部局	事業名
行政経営部・成長戦略室・教育部 政策推進課・プロモーション戦略課・生涯学習課	観光誘客連携による地域活性化事業
交付金決定額（単位:円）	実績額（単位:円）
16,332,000	16,156,585
事業概要	
広域連携による観光誘客連携による地域活性化事業に賛同する12市町村が連携し、次の事業を実施する。 (1)ICTを活用した観光誘客をするための「来訪旅行者情報共有のためのプラットフォームの整備」(プラットフォーム整備事業) 旅行者と各地域の観光サービスを直接結び付け、観光誘客を促すため、事業部会が、次の機能を有する情報共有のためのプラットフォームを整備する。さらに、協力事業者拠点登録事業者を開拓し、集客するための情報の登録を促す。また、当該プラットフォームから得られたデータを基に、PDCAサイクルによる観光サービスの向上やプラットフォームの機能の拡充等を行う。 ① 各市町村に訪問する旅行者等の顧客情報を登録し、IoT等を活用したプラットフォーム登録旅行者の状況(回遊状況)を把握する機能 ② 各市町村の店舗、特産品、グルメ、宿泊、施設、観光スポット、各種イベント等を登録し、自動的にWEB公開する機能 ③ 各市町村の民間事業者(店舗・施設等)を恋人の聖地「協力事業者拠点」として登録し、集客するための優待情報等を登録する機能 ④ 情報コンテンツの多言語化拡張機能 ⑤ ①で把握した情報を基に、②③の情報等を、必要な顧客にメール・SNSを利用して、必要な時期に、必要な場所で提供する機能 (2)魅力増進及び周辺領域へのブランドの波及(ブランド力増進・商品開発事業) 構成市町村がモニュメント設置など魅力を向上させるとともに、(1)によって得たデータなども活用して、協力事業者拠点登録事業者らとともに、聖地の周辺に点在する店舗、特産品、グルメ、宿泊、施設、観光スポット、各種イベント等などの固有の資源を恋人の聖地ブランドと結び付けた新たな旅行プランなど商品・サービスの開発を行う。 (3)観光誘客の共同プロモーション(ブランドプロモーション事業) プラットフォーム登録旅行者を中心とした旅行者やメディア等に対し、(1)により整備した機能を用いて、次の方法等により、協力事業者拠点登録事業者らの協力も得ながら、共同して、(2)により開発した派生ブランド等のプロモーションを行い、(1)①のプラットフォームへの新規登録を促すとともに、「旅ナカ」(旅行者データ収集と現地情報提供)から「旅アト」(来訪情報の拡散とリピート・広域回遊促進)に、更には次の「旅マエ」(来訪促進)につなげ、新規顧客を獲得できるよう、旅行者自らがその体験をSNS等で配信するよう促す。 ① WEB発信に適した映像コンテンツ、ご当地限定サービス等、旅行者に対するプロモーションコンテンツの作成・開発・配信・配布 ② 各市町村等によるWEBサイト、SNS、メール、ビーコン等によるプッシュ型配信を活用した旅行者に対するきめ細かな情報発信 ③ 各種イベント等での旅行者に対する各種プロモーションによるプラットフォームへの新規登録やSNS等での投稿の促進 ④ ハッシュタグ「#恋人の聖地」といったSNS等の機能の活用による旅行者の体験の共有 ⑤ 観光メディア、観光事業者、マップ配信事業者に対する本事業のプロモーション	

事業成果

【ソフト事業】

(1) 恋人の聖地共同基盤「ICTを活用した観光誘客連携事業」業務委託

事業実績額 3,564,000円 ※交付金1/2 1,782,000円

■ICTを活用した観光誘客連携事業(恋人の聖地共同基盤運営)費

(1) 来訪旅行者情報共有のためのプラットフォーム整備

(2) 協力事業者への取材及び情報の編集・登録・更新

(3) 旅行者データ収集・登録促進

【ソフト事業】

(2) 連携市町村の旅行者登録促進、回遊促進事業(連携イベント・プロモーション事業)

事業実績額 27,349,970円 ※交付金1/2 13,674,985円

<泉州光と音の夢花火> 17,000,000円

・事業内容

■泉州光と音の夢花火負担金 17,000,000円

コロナ禍のため「SENNAN SPARK HANABI-SENNAN LONG PARK夜空煌めく4日間」として小規模分散型の花火を実施した(12月・1月・2月・3月)。

<まちの活性化・地域資源再発見事業> 9,972,600円

・事業内容

■地域資源魅力再発見事業(スペシャリストによる観光情報発信事業)4,499,000円

ANAの現役CAが本市の魅力を紹介する動画を作成し、ANA公式YouTubeで発信を行う。

■信達宿藤まつり 556,600円(バス運行・警備)

■ローズフェスティバル 1,969,000円(バス運行・警備)

■あいびあ夜桜ライトアップ 1,122,000円

■キッズEXPO 1,826,000円

せんなんキッズ春フェスティバル・ダバオ×泉南EXPOをあいびあ開催、未就学児から小学校6年で位までを対象に全身を使っの絵具遊びとフィリピン・ダバオ市を紹介するパネル展を開催した。

<自然ふれあいデイキャンプ>377,370円

・事業内容 市内の滞在人口の増加及び地域活性化を図るため市内の誘客施設を活用したアウトドアプログラムを実施。

■デイキャンプ委託料 334,470円

■広報に係る印刷製本費 42,900円

(3) 広域連携ブランド化・新商品開発事業

事業実績額 1,399,200円 ※交付金1/2 699,600円

・事業内容 歴史的建造物の文化財としての価値を減ることなく活用することで誘客を促進する。令和4年度は歴史的建造物の活用促進を目的とする事例集を4,000部作成した。

【ソフト事業】

■委託料 1,399,200円

令和4年度 デジタル田園国家構想交付金事業報告

◆事業No:5

担当部局	事業名
行政経営部・成長戦略室 政策推進課・プロモーション戦略課	広域市町村連携によるデジタル シティプロモーション事業
交付金決定額（単位:円）	実績額（単位:円）
31,463,000	31,454,365
事業概要	
広域連携によるデジタル・シティプロモーションによる地方創生事業に賛同する18市町村が連携し、次の事業を実施する。 (1-1) 広域市町村連携シティプロモーション事業(SNS等の活用のためのポータルサイト等の基盤整備事業) 18市町村が共同活用できるプラットフォーム、SNS、共同制作物等を整備する。 ・YouTubeチャンネル、SNS等の開設、ポータルサイトの開設 (市町村動画の投稿・コンテスト等実施・インフルエンサー、著名人とのコラボなど) (1-2) 各市町村の連携シティプロモーション事業 参画市町村は独自のシティプロモーションを実施し、18市町村が連携を図る。 また、ポータルサイト等の活用による連携シティプロモーション実施に向けて参画市町村は ・SNS発信用動画の企画、撮影、編集 ・WEBサイト等の拡充、告知用バナー制作等 ・チラシ・ポスター等告知用ツールのデザイン制作 ・地域の事業者へのポータルサイトの活用促進PR等 に取り組む。 (2) 地域産業拡大事業 各市町村域(農林水産・観光)のデジタル情報価値(バリエーション・魅力)を高めるとともに、ソフト系コンテンツを開発する。各市町村がモニメント整備、回遊プラン整備、イベント等を通して恋人の聖地をはじめとする地域の魅力を向上させる。 ・地域資源、特産品、農水産品〔ブランド化、YouTuber・大使館等と連携構築〕 ・全国に向けた市町村の魅力発信〔地域人材・著名人・タレント等との連携構築〕 ・商店、施設等によるSNS対応商品開発〔おもてなしメニュー開発、地域キャラクターの活用〕 (3) 情報ネットワーク・地域活性化事業 デジタル・シティプロモーション事業部会設立による市町村間の実施事業の共有、連携プロモーション等の実施とともに、各地域において事業者・市民・学生も巻き込んだ「地方創生」を実現するための啓発事業を実施する。 ・都市圏からの共同誘客ネットワーク構築〔広域連携結婚支援事業、体験ツアー造成、協働イベント実施、PR事業等の実施〕 ・参画市町村連携「地方創生」リモートワークショップ等の開催〔啓発・連携構築〕 (4) 市町村のブランド強化・収益構築のハード事業	

事業成果

【ソフト事業】

(1) 恋人の聖地市町村連携ポータルプラットフォーム共同基盤事業費負担金

事業実績額 5,000,000円 ※交付金1/2 2,500,000円

- ・共同PR・プロモーション事業
- ・プラットフォーム企画展開事業
- ・ポータルサイト基盤事業
- ・事務局・部会党運営費

【ソフト事業】

(2) 各市町村の連携シティプロモーション事業費

事業実績額 45,808,730円 ※交付金1/2 22,904,365円

＜まちの活性化 誘客イベント開催支援＞ 2,000,000円

・事業内容

- 泉南まるごとフェスティバル補助金

＜観光プロモーション(4シーズンフェス)＞ 16,500,000円

・事業内容 イベントの企画・開催

- 泉南海辺の鯉のぼり vol.2
- 泉州ビーチランタンフェスvol.3
- Malama Hawaii vol.2
- 泉州ハロウィンフェスvol.2
- Sennan Blue CHRISTMAS vol.2
- 泉南スポーツフェスティバルvol.2

＜動画・ビューイング＞ 11,716,001円

・事業内容 「ビューイングイベント」の企画・運営・プロモーション動画作成

- Sennanの里山で遊ぼう(紀泉わいわい村)
- せんなんナイト☆シネマ(サザンスタジアム)(11月)
- 愛されて150年～信達フェスティバル(信達小学校)
- せんなんキッズ春フェスティバル
- 市のPR動画「恋する♡せんなん Episode.2」の作成

＜キッズ本格お仕事体験＞ 2,063,600円

・事業内容

- キッズ本格お仕事体験

地元の仕事を体験するイベントの開催(泉南イオンモール)

＜アートコラボ＞ 11,550,000円

・事業内容

- ウミガメを待つビーチvol.2

海中ドローンを用いた海中清掃の実施・「ウミガメを待つビーチ」イベントの企画・運営・プロモーション

＜スマートシティ＞1,979,129円

・事業内容

- スマートモビリティ体験イベント

次世代スマートモビリティの体験イベントの実施(SENAN LONG PARK)

【ソフト事業】

(3) 情報ネットワーク・地域活性化事業

事業実績額 12,100,000円 ※交付金1/2 6,050,000円

＜ICTを活用した配信・啓発・連携事業費＞ 12,100,000円

・事業内容

- デジタルサイネージに「おみくじ機能」やクーポンDL、外部リンクページなど新たなコンテンツを追加し閲覧の実態把握のためアクセス解析機能を実装した。サイネージへの掲載を希望する飲食店の情報を随時掲載し、また大阪ミュージアムに登録されている観光スポットの情報の掲載を行った。

令和4年度 デジタル田園国家構想交付金事業報告

◆事業No:6

担当部局	事業名
成長戦略室・行政経営部 プロモーション戦略課・政策推進課	広域市町村連携による関係人口拡大に向けたバーチャルコンパクトシティ事業
交付金決定額（単位:円）	実績額（単位:円）
17,375,000	16,962,250
事業概要	
関係人口の拡大を共通のテーマとして、「広域市町村連携による関係人口拡大に向けたバーチャルコンパクトシティ事業」による地方創生の取り組みに賛同する14市町村が連携し次の事業を実施する。 (1)バーチャルコンパクトシティ共同基盤事業 これまで「観光コンテンツ」だけに留まっていたWEB制作やSNS配信などの単機能を打破。誘客だけを入口とする会員化だけではなく、人々の暮らしに関わる「観光交流で生まれた人々の流れをファン化し、暮らしたい市町村として考えてもらえる交流人口」に結びつくことを目標に据えた14市町村が、全庁連動して共同活用できるポータルプラットフォーム、SNS、共同制作物等を整備する。 (2)観光交流促進強化連携事業 これまでの「観光誘客」「プロモーション」を目的に取り組んできた誘客だけではなく、二拠点居住や移住定住の対象者となる観光交流人口を増やすことで、関係人口拡大に繋がる事業コンテンツ(定住促進、子育て、結婚支援、テレワーク、ワーケーションその他事業)の観光コンテンツ化とSNSなどに向けたデジタル情報化を進め、大都市圏居住者への情報発信により、現実の誘客促進を図り、関係人口の基礎となる交流人口の拡大を図る。また、14市町村が銘々の独自の地域の特性を活かした観光交流人口の拡大に繋がる事業を開拓し、得意とする情報拡散、広報媒体、プロモーション方法を生み出す。大都市からの地の利や、都市部の居住者のニーズに即した施設の活用など、「仮想シティ」(バーチャルシティ／ポータルサイト)の登録者データを元にPDCAサイクルに則り、改善創造した事業を実施する。さらに、他の市町村と連携して、「仮想市民登録」から現実の他市町村への回遊促進に繋げ、滞在時間の延長や連携市町村全体へのリピート来訪者の育成となる交流人口から関係人口への深化を図る事業を創造する。 (3)若者・子育て世代交流促進事業 「仮想シティ」(バーチャルシティ／ポータルサイト)における掲載、告知事業をリアル社会における参加者、来訪者に結びつけ、これまで取り組めていなかった「人の交流の場」づくりと、「コミュニケーション」機会の充実をはかる。「仮想市民登録」を通したセグメンテーションにより、東京をはじめとする大都市圏居住者のニーズを把握、将来的な地域の担い手となる人々との関係性を深め、関係人口拡大に繋げるため、若年層の交流を目的とするSNS・デジタルマッチング事業を実施。地域事業者とのマッチングによる地域雇用の創出、若年世代の地域外への流出の食い止めを図る。各市町村の地元対象者にも主眼を置いた定期的なセミナー、都市部と地元若者の交流会も開催する。 (4)関係人口の創出拡大事業 これまでの「観光体験の場」「特産品紹介」としての「産業」関連事業ではなく、受け手が、そして人が移り住み暮らしやすさを感じ、仕事として生活基盤を整える「農林水産商工業」として捉えることができる事業。また、これまでの単なる「お土産や新商品」の開発では無く、東京をはじめとする大都市圏を対象とする交流人口・関係人口の拡大事業の継続実施に必要な中間支援組織育成のため民間連携事業を実施。地域内住民・企業に対する理解・認知度向上、シビックプライドの醸成、他地域との交流機会の増加により自地域の取組の客観的評価を可能とする事業を実施する。 (5)市町村の魅力強化・デジタル推進ハード事業	

事業成果
【ソフト事業】 (1)市町村連携ポータルプラットフォーム共同基盤事業費負担金 事業実績額 5,000,000円 ※交付金1/2 2,500,000円 ・連携ポータルサイト基盤運営事業 ・プラットフォーム企画展開事業 ・共同PR・プロモーション事業 ・事務局・部会等運営
【ソフト事業】 (2).市町村の観光交流促進強化連携事業費 事業実績額 12,152,580円 ※交付金1/2 6,050,000円
<地域資源魅力再発見事業> 9,952,580円 ・事業内容 誘客連携による地域活性化事業の一環として泉南ロングパークをはじめ、本市の魅力ある多くのコンテンツを題材として、様々なイベントを実施することで、積極的なシティプロモーションを展開し、市域全体へと誘客効果を波及させ、域内消費を活性化させることを目的とする。本事業目的を達成するため、民間のノウハウを活用した、斬新かつタイムリーな切り口のイベントを開催した。 ■ちゅらSUNフェスティバル開催 ■長慶寺ライトアップイベント開催 <プロモーション事業> 2,200,000円 ・事業内容 誘客のための泉南市のPR動画の作成を行った。
【ソフト事業】 (3)市町村の若者・子育て世代交流促進事業費 事業実績額 15,999,500円 ※交付金1/2 7,999,750円
<めぐり逢い創出事業> 15,999,500円 ・事業内容 様々な場面において、多様なめぐり逢いの機会を産み出すことで賑わいを創出し、市の認知度向上やシティブランディングの促進、関係人口の増加を目的としてイベントを開催した。 ■せんなん恋人の聖地音楽祭開催 ■「Sennan Park Light-up」を実施
【ソフト事業】 (3)市町村の関係人口の創出拡大事業費 事業実績額 825,000円 ※交付金1/2 412,500円
<国際交流促進事業事業> 825,000円 ・事業内容 ダバオ市との国際交流を促進するためのイベントの企画・運営及びプロモーション。